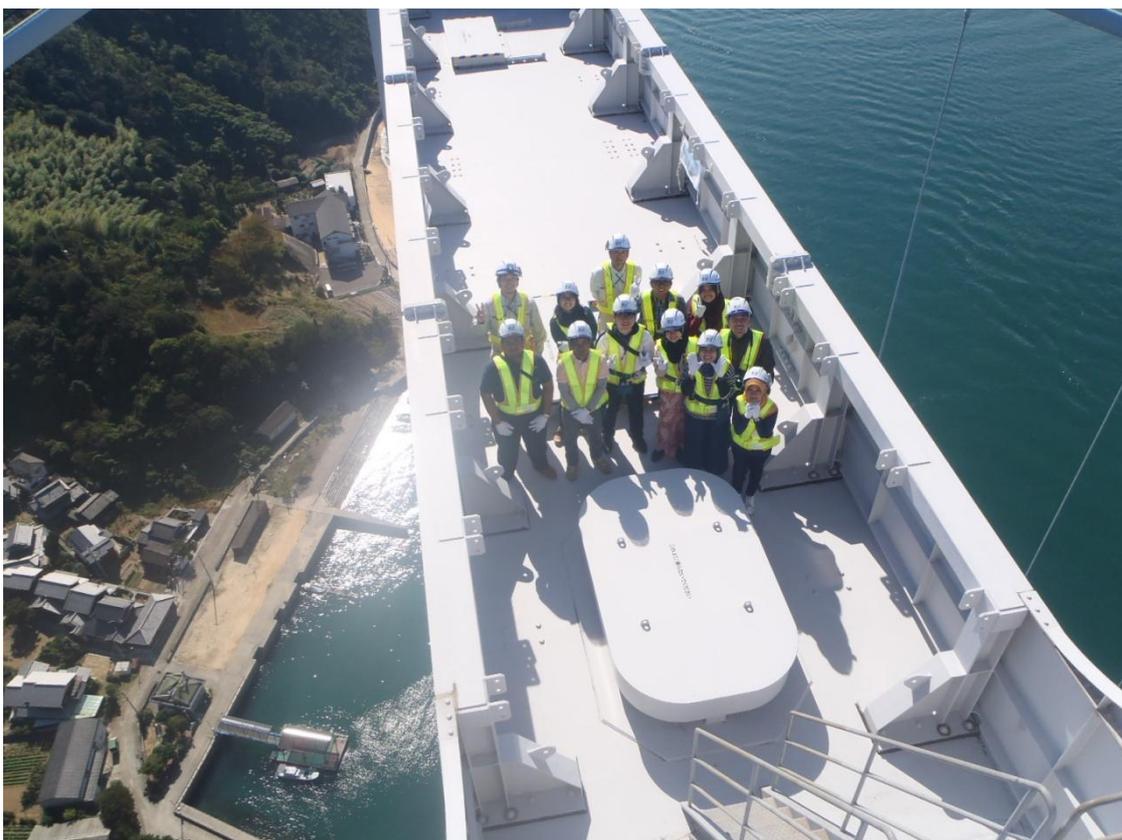


環境建設工学科留学生の来島海峡大橋塔頂および橋上ウォークを実施しました

平成26年10月15日、インドネシアから来た合計9名のガジヤマダ大学およびバンドン工科大からの短期留学生が来島海峡大橋の塔頂部から桁内部、橋台を見学し、日本の橋梁建設や保守に関する土木技術について学びました。



四国高速道路公団 しまなみ今治管理センターの梶尾様、臼田様、池田様にご案内頂いての実施となりました。

特に、海上に架けられた吊り橋の構造や保守整備の手法について見学させて頂きました。吊り橋尖塔に登頂し橋桁を支えるワイヤーの点検方法について伺った後、桁内部の構造や点検方法、点検巡回用の車について見学し、留学生達は口々に驚いたことや勉強になったこと、感動したことを語り合っていました。

また、当日は晴天で大変美しい橋梁が映える日だったこともあり、美しさにも感動したようです。

